

備前市施策評価シート

(平成22年度事業)

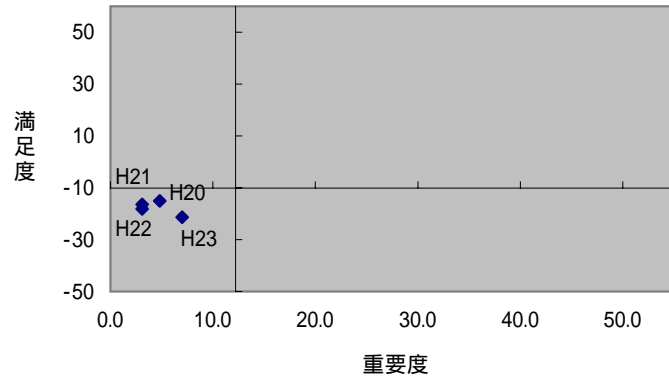
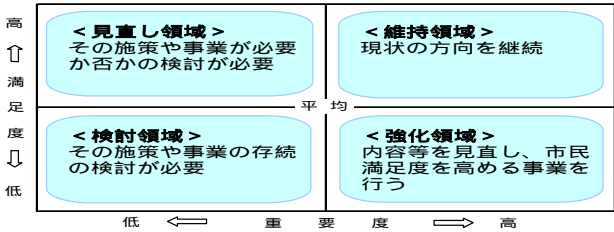
施策名 (小項目)	公園緑地	コード	01-01-07	作成者	役職 都市整備課長
		氏名	高橋昌弘	電話	64-1833
		このシート作成に要した時間		0.5 時間	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	公園緑地は、市民のためのふれあいの場、癒しの空間、レクリエーションの場であるとともに、防災、避難、都市景観の向上など幅広い機能を有するためその整備充実に努める。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	現在開設されている都市公園は6箇所(25.7ha)で、都市計画区域内人口一人当たり面積(6.13㎡)は、法による整備基準(10㎡)を大幅に下回っています。児童公園、地区公園などのその他の公園もありますが、公園用地の確保の問題などから身近な公園や緑地が不足しています。今後は、瀬戸内海に臨んだ海と緑、良好な気候などの自然環境の保全とともに「備前市緑の基本計画」を策定し、公園緑地の配置を検討する必要があります。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な公園緑地の整備を市民、企業、行政の連携協力のもと検討していく。</li> <li>地域の活性化に必要な宅地開発との十分な調整を図り、豊かな自然に包まれた癒しの空間の創出に努める。</li> <li>公園緑地の配置については、少子高齢化や余暇活動の変化、遊びの変化などを考慮し、市民が日常的なレクリエーション活動を行える場としてだけでなく、災害に強いまちづくりを行うための避難場所を兼ねた公園として配置していくよう「備前市緑の基本計画」を策定し、検討していく。</li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H20	H21	H22	H23
重要度(%)	4.8	3.1	3.1	7.0
満足度(%)	-15.1	-16.4	-18.1	-21.3



調査結果に対するコメント、市民の反応等	総合運動公園等の大規模公園は整備しているが、市民に密着し、気軽に触れ合える、小規模の公園の整備ができていないためこのような結果になっているものと思われる。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H20	H21	H22		H23	H28
成果指標 市民1人当たり都市公園面積	目標	㎡	7.0	7.0	7.0	H23	7.0
	実績	㎡	6.1	6.1	6.1	H28	7.0
	達成率	%	87.1	87.1	87.1	-	-
	ベンチマーク						
参考指標 公園内での事故発生件数	目標	件	0.0	0.0	0.0		0.0
	実績	件	0.0	0.0	0.0		0.0
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
	ベンチマーク						
参考指標	目標						
	実績						
	達成率	%					
	ベンチマーク						
参考指標	目標						
	実績						
	達成率	%					
	ベンチマーク						

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高-低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)										施策への 貢献度
				平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度	
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算 (直接事業費)	
1 公園管理事業	B	公園整備事業	単市	436	694	0.08	2,135	1,670	0.19		0	0.00	0	
		公園維持管理事業	単市	2,370	2,031	0.22	596	813	0.10	3,637	1,389	0.15	3,262	
		頭島グラウンドゴルフ場管理運営事業	単市	1,426	277	0.03	1,355	99	0.01	1,355	201	0.02	1,350	
				平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度	
				4,232	3,002	0.33	4,086	2,582	0.30	4,992	1,590	0.17	4,612	

この施策に費やした資源(単位:千円,人)

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
福祉事務所等	公園施設点検業務の一括発注	全ての公園について、点検業務を一括発注することにより、コストの縮減が図れる。

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
<成果指標の妥当性> 1 施策の目的・成果を表現しているか?	3	市の関与は妥当。	
<事業構成の妥当性> 2 手段は最適か?	3	概ね適当。	
<施策の有効性> 3 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	公園整備面積の増加は見込めない。市民意識調査では重要度、満足度とも低い。	
進行年度(H23年度)の取組内容 (課題解決状況)	本年度の取組は特に無い(公園の維持管理)		
翌年度(H24年度)の取組目標	公園の長寿命化計画の策定		
二次評価者コメント	市民のスポーツ、憩いの場としての拠点であり、総合運動公園を中心に各公園緑地の適正な維持管理、活用に努めてください。特に、小規模公園における老朽施設の点検・管理を十分行い、事故防止には万全を期してください。		
役職	産業部長		
氏名	竹林 幸一		

3 中立